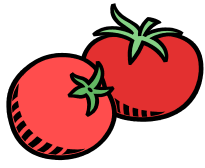


トマト黄化葉巻病

令和4年9月26日
JA山武郡市
営農部営農振興課



定点調査報告

第3報

近年、抑制トマトで問題となっている黄化葉巻病。そして、そのウイルスを媒介するコナジラミ。これらの発生状況を調査しました。毎月2回各地区の定点調査を行い結果報告していきますので、ご活用ください。

コナジラミ類 捕獲頭数 (ホリバー1枚あたり、15日間基準)

単位:匹

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
9/5	400	80	10	54	49	100
9/20	576	176	368	144	350	26

黄化葉巻病 発病状況

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
9/5	発病株数は 2~3株程度	作付面積の 5%で発生	発病株数は 10株程度	作付面積の 5%で発生	作付面積の 1%で発生	作付面積の 2%で発生
9/20	作付面積の 1%で発生	作付面積の 5%で発生	作付面積の 5%で発生	作付面積の 7%で発生	作付面積の 3%で発生	作付面積の 5%で発生

台風通過後のコナジラミ飛来に注意!

すでに栽培後半に入り摘芯をした圃場も多いと思いますが、2週間前と比べて黄化葉巻病の発生が増えています。台風などの強風によりコナジラミの侵入も増えていますので、引き続き薬剤防除を徹底しましょう。

《薬剤散布時の注意点》

①系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

※薬剤の系統が分からない場合、農薬ラベル記載の【殺虫剤分類】を確認する。この数字が同じ薬剤は系統が同じことを意味する。

②散布ムラが無いよう葉裏までしっかりかける。

※コナジラミの幼虫は主に葉裏に生息している。

